



# 映画やドラマの舞台ができるまで ——フィルムコミッションの役割——

フィルムコミッションは、映画やドラマなどの映像制作を支援するために地域が設置する窓口。ロケ地提供やスタッフ調整など、制作活動をスムーズに進める役割を果たします。



## フィルムコミッションとは？

フィルムコミッション（以下、FCCという）とは、地域活性化を目的として、映像作品のロケーション撮影が円滑に行われるための支援を行う公的団体です。本市は、平成30（2018）年3月に「行方市フィルムコミッション」を設立しました。

## 行方市がロケ地として 選ばれる理由

本市は、都心からのアクセスの良さと柔軟なロケ支援体制などから、ロケ地として注目を集めています。

### 1. 多様なロケーションと柔軟な対応

学校跡地、病院、自然豊かな景観など、さまざまな撮影に対応できる施設や環境が整っており、学校跡地を活用してのオープンセット撮影が行われたこともあります。幅広いジャンルの作品に対応できる自由度の高さと適応力が、撮影スタッフにとっても魅力となっています。

### 2. 地元の「おもてなし」と協力的体制

地元ボランティアによる撮影協力のほか、地元消防団による防火活動、市内生産者、飲食店、市食生活改善推進員等による差し入れや炊き出しなど、地域ぐるみの撮影支援が行われています。期間中は、撮影スタッフとの親睦・交流が図られるなど、交流人口・関係人口の創出、シビックプライド（地域への誇りや愛着）の醸成や地域活性化にもつながっています。





## 土浦協同病院 なめがた地域医療センター

鉄筋コンクリート造5階建ての医療施設です。セットでは再現が難しい、本物の病院ならではの臨場感のある撮影が可能です。

### 撮影作品

- 映画／「春に散る」令和5(2023)年8月公開  
「劇場版ドクターX FINAL」令和6(2024)12月公開 ほか
- ドラマ／「転職の魔王様」令和5(2023)年7月放送  
「アンメット ある脳外科医の日記」令和6(2024)年4月放送  
「秘密～THE TOP SECRET～」令和7(2025)年1月放送 ほか



## 旧北浦三育中学校

閉校した全寮制中学校の跡地です。敷地内には校舎、体育館のほか、教会(チャペル)などもあります。体育館や校庭を使つてのセット撮影も可能です。

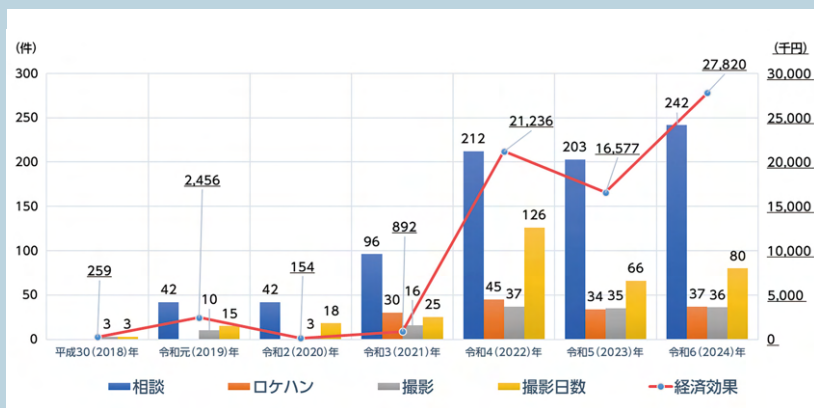
### 撮影作品

- 映画／「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」令和5(2023)年12月公開  
「映画『ババンババンバンパイア』」令和7(2025)年7月公開 ほか
- ドラマ／「ほんとにあった怖い話2022」令和4(2022)年8月放送  
「アキラくん」令和4(2022)年9月放送  
「Play a Life」令和5(2023)年3月放送 ほか

フィルムコミッション実績はこちらから▶



## FCによる実績と効果



## ロケ支援実績

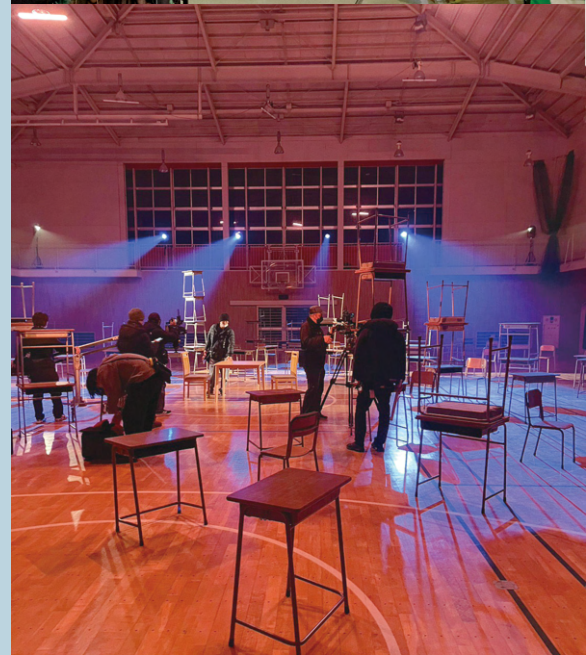
制作会社や撮影スタッフからロケ地選定や撮影許可の相談を受け「ロケハン(撮影に適した場所を探すこと『ロケーションハンティング』の略で和製英語)」や撮影支援依頼の手続きを経て、撮影が行われます。各件数とも増加傾向にあり、FC設立以来7年間で140作品を支援しました。

※撮影日数(日)は平成30(2018)年から、相談作品数(件)は令和元(2019)年から、ロケハン作品数(件)は令和3(2021)年から集計

## 経済効果

経済効果とは、撮影に伴う宿泊費、飲食費、交通費、機材リース費、物品購入費など、ロケ地やロケ地周辺での直接的な消費額を指します。地元での消費や業務発注が増えることで、地域経済の活性化や持続可能な産業振興にもつながっています。ロケ支援作品数に比例し、経済効果も順調に伸びています。

※経済効果額(宿泊費、飲食費、機材リース費、施設利用料、雑費)(千円)は、アンケート調査回答(未回答含む)をもとに算出



本市の官民連携によるFCの取り組みは、業界からも高く評価され、ロケツーリズム協議会主催の「第15回ロケーションジャパン大賞」では「撮影サポート部門賞」を受賞するなど、市内外での評価や認知度も飛躍的に向上しています(令和7年4月号参照)。

今後も、撮影サポート体制の充実と地域ネットワークのさらなる強化に努め、市民の皆さんと一緒にFC活動に取り組んでいきます。





# 映像作品を支える地域の力！ 支援ボランティアとロケ地提供者をご紹介します

本市での映像作品撮影は、陰ながら支えるロケ支援ボランティアの皆さん、ロケ地提供者など、一人一人の温かいサポートが、輝く作品づくりを支えています。市民の皆さんの、ロケ支援ボランティアへの参加、未利用地（畑、山林）や未利用施設（家屋、倉庫など）の登録をお待ちしています。



映像制作サポート  
合同会社 Yプロダクション  
谷口 昭仁 さん

茨城県内唯一の撮影支援会社。2014年に創立し、ロケーションコーディネートから撮影、エキストラ手配など、幅広く活動。行方市とは、ボランティアエキストラ・スタッフの確保および育成に関する連携協定を結んでいる。

**一般の方でもエキストラはできますか？**  
演技のことを何も知らなくても問題ありません。参加する当日に、スタッフから演技指導がありますので、指示通りに行えば大丈夫です。やってみたいという気持ちがあれば、ぜひ参加してみてください。

**エキストラの魅力とは？**  
「映像の裏側」という、非現実的な世界に入れることだと思います。  
普段は会社員の人でも、警官になったり、時代劇の登場人物になったり、役を通じて、普段はなれない自分になることができます。

「現場を彩る舞台裏のヒーローたち！」  
エキストラ参加の魅力とは

**市民が参加するメリットはありますか？**

地元で撮影された作品に参加することは、映像としての記録にも残りますし、思い出にもなります。

市民ボランティア・エキストラにご登録いただいた方には、市内撮影の募集を優先的にご案内しています。興味のある方は、ぜひご登録ください。



**参加してみた感想は？**  
今まで、スーパーの買い物客役や病院の患者役、看護師役を演じてきました。どの作品も、撮影後には充実した気持ちになります。出演した作品は、必ず見るようにしています。  
**思い出やエピソードがあれば教えてください。**  
エキストラ間で交流できるのがうれしいです。市からの差し入れで、焼き芋が配られたときは「他のロケ地ではなかなか無い、すごい！」と、驚いている方がたくさんいて、行方市のPRにつながっているなと感じました。行方市にまた来たいと言ってくれた方もいて、市民としてうれしかったです。

## 支援者の声

そこにいない演技！  
作品の世界観を作る  
市民ボランティア・エキストラ  
K.Kさん（女性）

**エキストラに参加しようと思ったきっかけは？**  
退職して、私生活に時間ができたことで、エキストラに興味を持ちました。市内で撮影がされているというのもあり、やってみようかなと思ったのがきっかけです。

## 支援者の声

栄養満点！  
炊き出しで撮影現場をサポート  
行方市食生活改善推進員  
協議会の皆さん



▲大鍋を使った調理の様子



▲配膳の様子

炊き出しのきつかけは？  
市からの提案もあり、ボランティア活動の新たな場として、炊き出しを始めました。  
メニューは、どんな思いをこめて作っていますか？  
行方市で取れる豊富な食材を、余すことなく食べていただきたいと思います。撮影の現場は過酷な印象があるので、行方市の食材をふんだんに使った、栄養満点のメニューで元気になっていただきたいと思います。  
炊き出しに関するエピソード  
俳優さんが気さくに話しかけてくださったり、スタッフの皆さんから「おいしかった」と、温かい言葉をいただけたりするのがうれしいです。特に「おかわりください！」と言ってもらえると、作ったかいがあったと実感します。



## 支援者の声

安全第一！  
撮影を支える防火の盾  
行方市消防団北浦支団の  
皆さん



▲立ち会いの様子



▲団員でもある「かどや」さんは、食事（ケータリング）でも協力

そのサポートができたのであれば、光栄です。  
立ち会った際の感想やエピソード  
撮影現場やセットを見ることができたのが、貴重な経験になりました。消火活動にも携わったことがあり、自分も作品を作り上げたスタッフの一人であるという思いが生まれました。  
撮影に参加して、意識の変化はありましたか？  
撮影現場という、普段は見ることのできない現場に立ち会うことで、新鮮味や刺激を感じました。また、消防団の活動は、消火活動だけではないことを知ってもらえる良い機会であると感じています。今後も、協力体制を築いていきたいと思っています。



## 登録者の声

シン関係人口！  
「二地域居住」で地域と共生  
古民家管理の秋谷さん  
ご夫婦



二地域居住の居住地として行方市を選んだ理由は？  
霞ヶ浦大橋から見る霞ヶ浦の景色がとてもきれいで、印象的でした。千葉にある自宅周辺はとも都会的なため、行方市のような、のんびりとした空気で、果樹栽培をしてみたいという思いがありました。

古民家をロケ地登録してくださいませんか？  
築100年超という、歴史ある建物のため、自分たちだけではなく、市内外問わず、たくさんの方に活用してもらいたいと思っています。ロケ地以外でも、サロンとして開放していたり、金・土曜日は、カフェの営業もしています。

ロケ地登録して良かったことは？

撮影は成立しませんが、ロケハンに来てくれた監督さんが、古民家や周りの風景を見て「この景色で撮りたい」と言ってくれたことがうれしかったです。成り立った作品も、毎回放送や公開は楽しみに、知り合いにも宣伝しています。



▲栽培した果物で作った商品。カフェでの販売やふるさと納税返礼品で取り扱い。一部は観光物産館「こいこい」でも販売

## 行方市撮影協力募集のご案内



行方市民ボランティア  
エキストラ募集

## 撮影候補地募集



【問い合わせ】行方市フィルム Kommission  
☎0299-72-0811 (代表)

## 登録ロケ地紹介

(いばらきフィルム Kommission ロケ地情報)

古民家と庭 (行方市井上)

「井上山百合の里」の近くにある築100年超の古民家です(いばらきフィルム Kommission ロケ地情報 登録番号:5078)

いばらきフィルム Kommission 検索



## 撮影作品

- バラエティ/芸能人が本気で考えた! ドッキリGP (2025年5月放送)
- MV/TOGITO「スローモーション」 (2022年3月公開)





# なめがた ロケ日記

フィルムコミッションは、実際どんなことをしているの？

とある撮影の現場の記録とともに、フィルムコミッション活動の一部を紹介します。

## エピソード①

### 「行方かんしょ」特製カレーでおもてなし！

今回撮影された作品のテーマは「行方かんしょ」。

GI（地理的表示）にも登録されている「行方かんしょ」の魅力をもっと知ってもらうためにも、撮影に来てくださったスタッフの皆さんに「行方かんしょ」を使った特製カレーを提供！

行方市食生活改善推進員協議会の皆さんのご協力のもと作られたカレーは、行方市産の食材をふんだんに使い、撮影の疲れも飛んでいくような、栄養満点メニューです♪

## エピソード②

### PR ブースを設営！行方の魅力発信♪

JA なめがたしおさいと協力し、ロケ現場にPR ブースを設営！PR ブースでは、行方市産の食材を加工して作られたお菓子や「行方かんしょ」の焼き芋、地元食材を使った特産品などをご用意。

どの特産品も、出演者やスタッフの皆さんから大好評！長時間にわたる撮影の合間の小腹を満たし、印象に残る、行方の魅力たっぷりの差し入れとなりました。





## Film Commission Interview

今回のロケ関係者の皆さんに、本市での撮影についてインタビューしました



なめがたしおさい  
農業協同組合  
組合長 金田 富夫 さん

Q 「行方かんしょ」を題材にしたドラマの制作を知った際、どのように感じましたか？

A 生産農家とJAが一緒となり、努力を重ねた取り組みを、全国に伝えられることをうれしく思います。特に、甘藷部会の発展に寄与したリーダー（故人）は「天皇杯受賞」という日本一の栄冠に甘んじることなく、海外進出にも意欲的な方でした。本作品を通じて彼の遺志や功績を伝え、関係者への恩返しになれば幸いです。

Q ドラマを通じて、どのようなことを知ってもらいたいですか？

A 今の焼き芋ブームの背景には、産地の努力がありました。甘藷部会の仲間や同僚、関係者の協力なくしては、決して一人ではできなかったことであると、全国の視聴者に知っていただきたいです。農家と共に歩んだ軌跡を感じていただけたらと思います。

Q 「行方の魅力」は、どんなところですか？

A 行方市は60品目の青果物を作る多品目産地です。行方かんしょに限らず、消費者目線でおいしいものを作ることができる点が魅力であると感じます。ドラマをきっかけに、行方農家の「こだわり」、「おいしさ」を知っていただけたらと思います。



コトコト  
～おいしい心と出会う旅～  
演出 中泉 慧 さん

Q 撮影前と撮影後で、行方市への印象の変化はありましたか？

A たくさんの取材をさせてもらった上での撮影を経て、暮らしていこうとやる方がなんと明るくて前向きで、おらかなのだらうと感じるようになりました。こういう方々がいらっしやるから、日ごろの食事ができているのだと痛感した次第です。

Q 行方市で食べたもので、印象に残っているものはありますか？

A 行方かんしょはドラマの題材、言わずもがな抜群においしいのですが、そのほかピーマンからお米から農作物が、何から何までおいしかったです。中でも、JAさんが作られたチンジャオロースまんは、鮮烈な印象でした。

Q 行方市へメッセージをお願いします。

A 日々、食を支えてくださっていることに、まずなよりの謝意を示したいと思います。そして、行方を舞台にできたからこそ、行方で暮らす皆さまに出会えたからこそ、このドラマを世に出すことができたのだと、重ね重ねになりますが、心より感謝しております。また、今度は遊びにお邪魔させてください。

ロケ  
支援作品  
紹介！



### NHK プレミアムドラマ「コトコト～おいしい心と出会う旅～」茨城編

主演：古川雄大 ほっこり癒される、“おいしい”物語！

物 語

ちょっと風変わりな百貨店パイヤーの主人公・結稀宏人（ゆうきひろと／古川雄大）が、日本各地の“おいしい”を探して旅へ出かける。その旅の中で出会う、訳アリな人たち。全国の美しい風景を舞台に、宏人の作るおいしいスープが、出会った人たちの心を温め溶かしていく。ゆったり、ほっこりしながら、地域の「今」が見えてくるオリジナルドラマ。

※ホームページから一部転載。



▶番組ホームページはこちらから <https://www.nhk.jp/ts/Y5PK79NY4/>

放 送 予 定

◆ [BS・BSP4K 同時]

※群馬編・茨城編ともに<プレミアムドラマ>として放送

群馬編：2025年8月17日（日）夜10:00～10:59

[BSのみ] 再放送：8月23日（土）夜11:10～0:09

茨城編：2025年8月24日（日）夜10:00～10:59

[BSのみ] 再放送：8月30日（土）夜11:10～0:09

◆ [総合] 2025年度 冬